

NY マーケットレポート (2016年3月16日)

NY 市場では、序盤に発表された米住宅着工件数が市場予想を上回り、昨年9月以来5ヵ月ぶりの高水準となったことが好感され、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。ただ、FOMCの結果発表を控えて様子見ムードも強まっており、やや値動きは限定的となった。その後は、もみ合いの展開が続いたが、FOMCの結果発表で、年内の利上げ見通しや、GDPなどが下方修正されたことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。一方、FOMC後に株価や原油価格が上昇したことを受けて、投資家のリスク志向も強まり、円が主要通貨に対して下落する動きとなった。

2016/3/16 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	113.66	113.74	113.04
EUR/JPY	126.00	126.13	125.55
GBP/JPY	160.26	160.47	159.89
AUD/JPY	84.68	84.71	84.29
EUR/USD	1.1087	1.1113	1.1084

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	113.76	113.47
EUR/JPY	126.13	125.73
GBP/JPY	160.68	159.91
AUD/JPY	84.96	84.54
EUR/USD	1.1098	1.1079

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16974.45	-142.62
ハンセン指数	20257.70	-31.07
上海総合	2870.43	+6.06
韓国総合指数	1974.90	+4.93
豪ASX200	5119.03	+7.60
インドSENSEX指数	24682.48	+131.31
シンガポールST指数	2844.21	+4.77

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6175.49	+35.52
仏CAC40	4463.00	-9.63
独DAX	9983.41	+49.56
ST欧州600	341.00	+0.14
西IBX35指数	8962.80	-25.50
伊FTSE MIB指数	18731.75	-33.62
南ア 全株指数	52685.70	+431.91

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	112.57	113.83	112.35
EUR/JPY	126.37	126.46	125.67
GBP/JPY	160.65	160.93	159.67
AUD/JPY	85.07	85.12	84.27
NZD/JPY	75.79	75.81	74.76
EUR/USD	1.1227	1.1243	1.1058
AUD/USD	0.7558	0.7561	0.7415

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17325.76	+74.23
S&P500	2027.22	+11.29
NASDAQ	4763.97	+35.30
日経225 (CME)	16840	+5
トロント総合	13478.13	+77.82
ボルサ指数	44751.40	+540.96
ボベスパ指数	47763.43	+633.41

3/17 経済指標スケジュール

08:50	【日本】2月貿易収支
09:30	【シンガポール】2月輸出
09:30	【シンガポール】2月電子機器輸出
09:30	【オーストラリア】2月失業率
09:30	【オーストラリア】2月雇用者数
17:15	【スイス】2月生産者輸入価格
17:30	【スウェーデン】2月失業率
17:30	【スイス】政策金利発表
17:30	【香港】2月失業率
18:00	【ノルウェー】政策金利発表
19:00	【欧州】2月消費者物価指数
19:00	【欧州】1月貿易収支
21:00	【英国】3月政策金利発表
21:30	【米国】3月フィラデルフィア連銀景況指数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】4Q経常収支
21:30	【カナダ】1月卸売売上高
22:15	【南アフリカ】政策金利発表(時間不確定)
22:00	【ポーランド】2月生産者物価指数
22:00	【ポーランド】2月小売売上高
23:00	【米国】2月景気先行指標総合指数
23:00	【米国】1月JOLT労働調査[求人件数]

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1229.80	-1.20
NY 原油	38.46	+2.12
CMEコーン	368.25	-0.25
CBOT 大豆	894.50	+2.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.86%	0.96%
3年債	1.04%	1.12%
5年債	1.39%	1.49%
7年債	1.70%	1.78%
10年債	1.91%	1.97%
30年債	2.71%	2.73%

3/17 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 挨拶
- ・EU首脳会議 (～18日)
- ・米10年TIPS債入札

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 113.51 ユーロ/円 125.90 ユーロ/ドル 1.1091

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6143.89	+3.92	ダウ 先物ミニ	17138	-10
仏 CAC40	4459.86	-12.77	S&P 500 ミニ	2004.50	-2.00
独 DAX	9955.39	+21.54	NASDAQ 100 ミニ	4355.75	-0.50

(出所: SBILM)

21:30

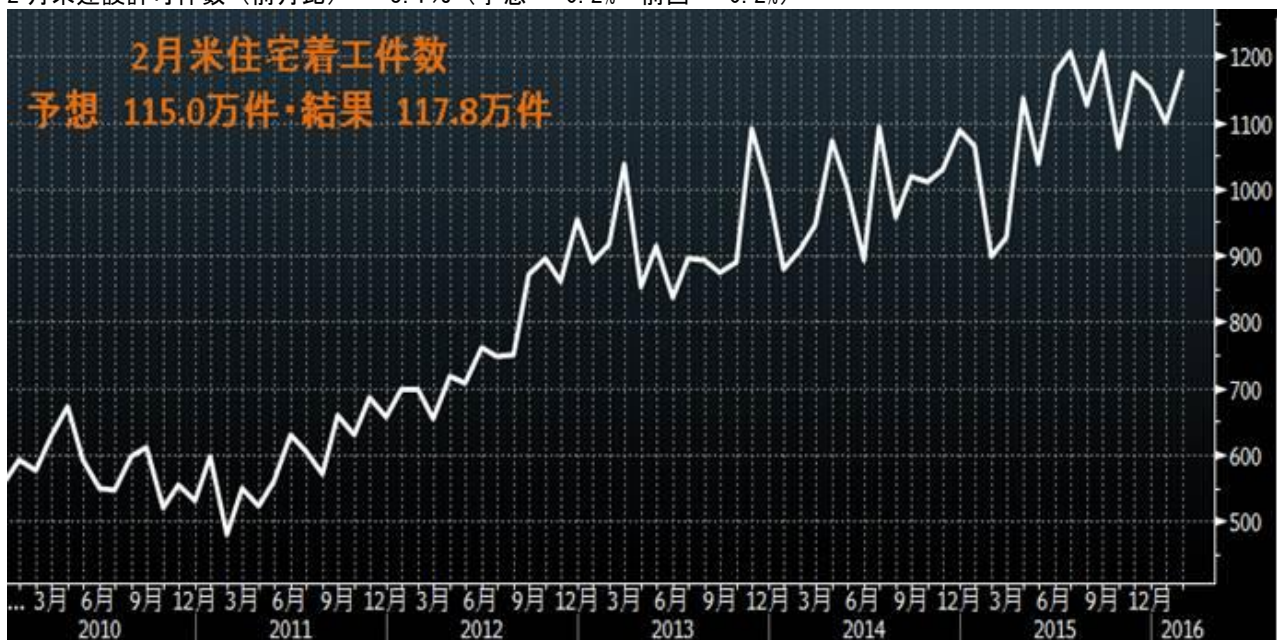
◀ 経済指標の結果 ▶

2月米住宅着工件数 117.8万件 (予想 115.0万件・前回 112.0万件)
前回発表の109.9万件から112.0万件に修正

2月米住宅着工件数 (前月比) 5.2% (予想 4.6%・前回 -3.4%)
前回発表の-3.8%から-3.4%に修正

2月米建設許可件数 116.7万件 (予想 120.0万件・前回 120.4万件)
前回発表の120.2万件から1120.4万件に修正

2月米建設許可件数 (前月比) -3.1% (予想 -0.2%・前回 -0.2%)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

米住宅着工・許可件数	2月	1月	12月	11月	10月	9月
住宅着工件数	117.8	112.0	115.9	117.6	107.1	120.7
一戸建て住宅	82.2	76.7	76.9	78.6	71.5	74.1
集合住宅	35.6	35.3	39.0	39.0	35.6	46.6
許可件数	116.7	120.4	120.4	128.2	116.1	110.5
一戸建て住宅	73.1	72.8	73.2	72.7	71.5	69.4
集合住宅	43.6	47.6	47.2	55.5	44.6	41.1

前月比 (%)

住宅着工	5.2	-3.4	-1.4	9.8	-11.3	8.2
住宅建設許可	-3.1	0.0	-6.1	10.4	5.1	-4.8

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米消費者物価指数(前月比) -0.2% (予想 -0.2%・前回 0.0%)

2月米消費者物価指数[コア] 0.3% (予想 0.2%・前回 0.3%)

2月米消費者物価指数(前年比) 1.0% (予想 0.9%・前回 1.4%)

2月米消費者物価指数[コア] 2.3% (予想 2.2%・前回 2.2%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

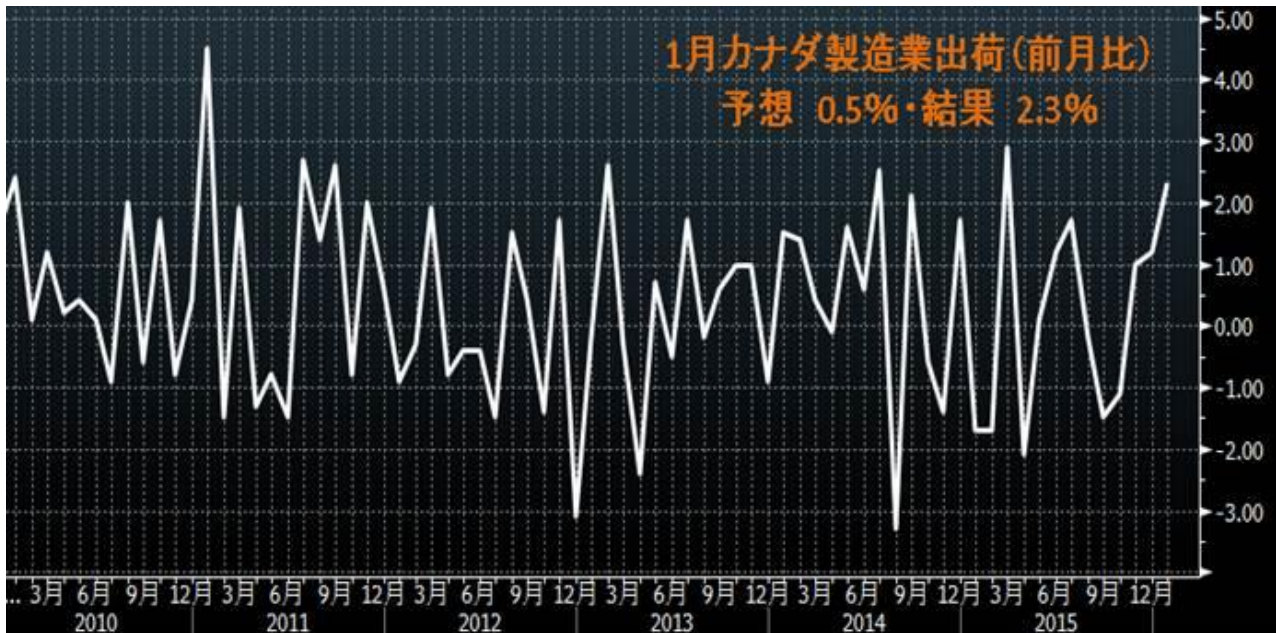
≪消費者物価指数≫	2月	1月	12月	11月	10月	9月
全品目	-0.2	0.0	-0.1	0.1	0.2	-0.1
除く食品・エネルギー	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2
エネルギー	-6.0	-2.8	-2.8	0.3	0.4	-3.7
サービス	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2
食品・飲料	0.2	0.0	-0.2	-0.1	-0.1	0.3
居住費	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2

21 : 30

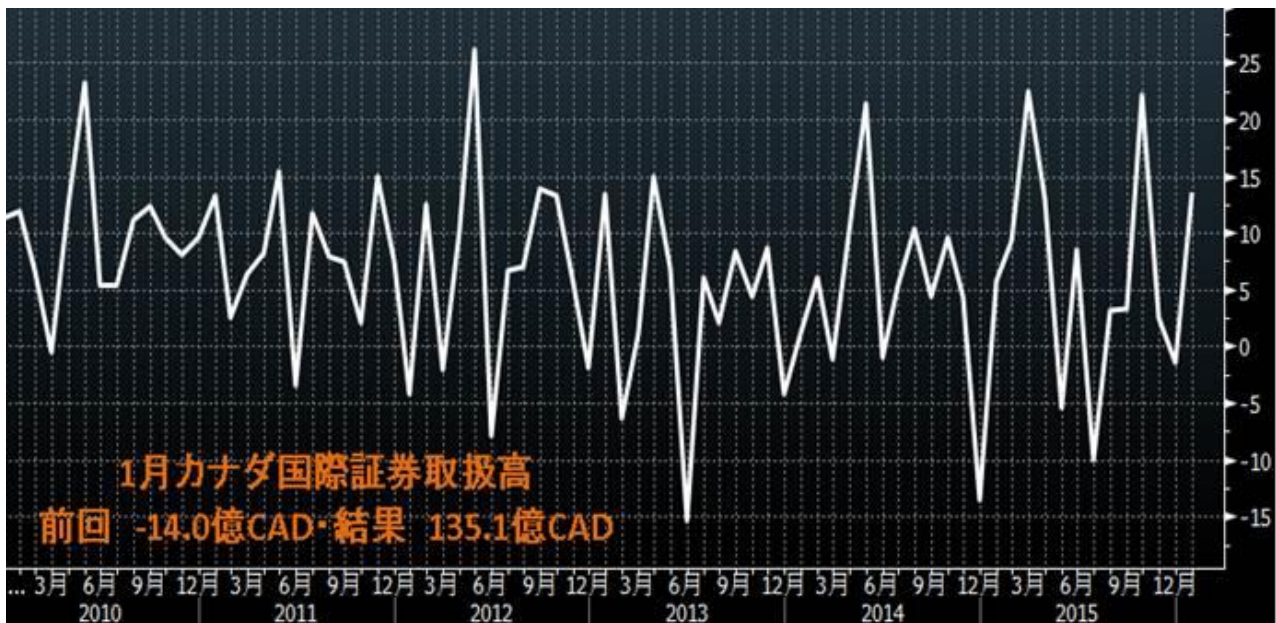
◀ 経済指標の結果 ▶

1月カナダ製造業出荷（前月比） 2.3%（予想 0.5%・前回 1.4%）
 前回発表の1.2%から1.4%に修正

1月カナダ国際証券取扱高 135.1億CAD（前回 -14.0億CAD）
 前回発表の-14.1億CADから-14.0億CADに修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

21 : 35

カタール石油相～4月17日に産油国会議をドーハで開催

21 : 45

◀ 要人発言 ▶

オズボーン英財務相

- ・「2016年成長率見通しを2%（従来2.4%）に下方修正」
- ・「予算責任局の予想は英国のEU残留が前提」
- ・「法人税率を2020年4月までに17%に引き下げへ」

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月ポーランド雇用（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 1.4%）

2月ポーランド雇用（前年比） 2.5%（予想 2.4%・前回 2.3%）

2月ポーランド平均総賃金（前年比） 3.9%（予想 3.9%・前回 4.0%）



(出所：ブルームバーグ)



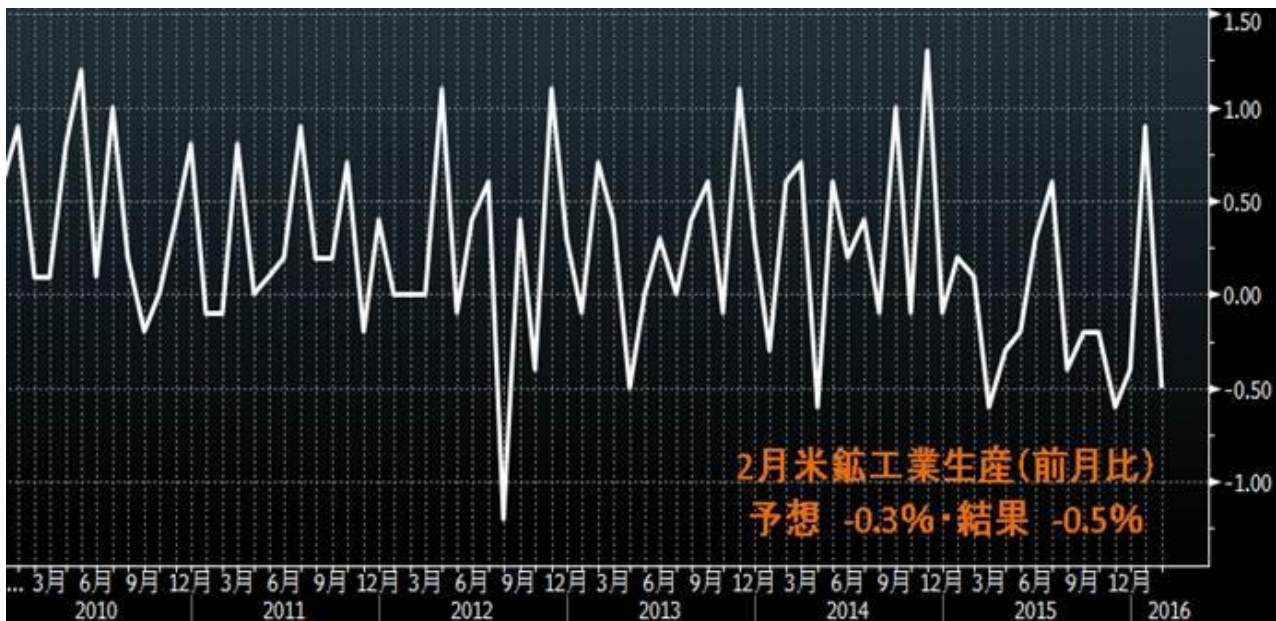
(出所：ブルームバーグ)

22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米鉱工業生産(前月比) -0.5% (予想 -0.3%・前回 0.8%)
 前回発表の0.9%から0.8%に修正

2月米設備稼働率 76.7% (予想 76.9%・前回 77.1%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米鉱工業生産・設備稼働率》

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
鉱工業生産	-0.5	0.8	-0.5	-0.7	-0.1	0.0
製造業	0.2	0.5	-0.2	-0.2	0.3	-0.1
鉱業	-1.4	-0.7	-1.6	-1.6	-1.5	-0.8
最終財	-0.4	-1.3	-0.5	-0.7	-0.3	-0.3
原材料	-0.7	0.4	-0.5	-0.9	-0.4	0.1
設備稼働率	76.7	77.1	76.4	77.0	77.6	77.8
製造業	76.1	76.1	75.7	76.0	76.2	76.0
鉱業	77.5	78.5	78.6	80.1	81.6	83.0

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17227.35	-24.18
ナスダック	4718.84	-9.83

(出所：SBILM)

23 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・132万バレル増加
ガソリン在庫・・・74.7万バレル減少
留出油在庫・・・113万バレル減少
クッシング原油在庫・54.5万バレル増加

23 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米 FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強く、主要株価はやや限定的な動きが続いている。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 2月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比+5.2%の117.8万件と、3ヵ月ぶりに増加し、件数ベースでは昨年9月以来5ヵ月ぶりの高水準となった。前年同月比では+30.9%。主力の一戸建て住宅が大きく伸びたことが全体を押し上げる要因となった。

①一戸建て住宅が前月比+7.2%の82.2万件となり、2007年11月以来の高水準。それ以外の集合住宅は+0.8%の35.6万件。

②地域別では、中西部が+19.9%、南部は+7.1%、西部が+26.1%、一方北東部は-51.3%となった。

③着工件数の先行指標となる建設許可件数は、前月比-3.1%の116.7万件となり、市場予想を下回った。前年同月比では+6.3%。

(2) 2月の米消費者物価指数は、前月比-0.2%となり、昨年1月以来1年1ヵ月ぶりの大きな下落率となった。前年同月比では+1.0%となった。ガソリンなどのエネルギー価格の値下がりが強まったことで物価を押し下げる結果となった。医療費、服飾、住居費など値上がりも多く、変動が激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は、前月比+0.3%と市場予想を上回った。前年同月比では+2.3%となり、2012年5月以来の高水準となった。

①品目別では、エネルギーが-6.0%となり、ガソリンや燃油、電力が値下がりした。食品は+0.2%となり、果物・野菜や清涼飲料が値上がりした。また、サービス業は+0.3%となった。

(3) 2月の米鉱工業生産は、前月比-0.5%となり、2ヵ月ぶりのマイナスとなった。製造業はプラスが続いたものの、鉱業や電力・ガスの落ち込みが全体を押し下げた。寒さが和らいだことが暖房需要の減少につながった。

①生産指数は、製造業が+0.2%と2ヵ月連続のプラス。電力・ガスは-4.0%と大きく落ち込み、2ヵ月ぶりのマイナス。鉱業も-1.4%とマイナスが続いた。

②製造業では、自動車・同部品が-0.1%、一次金属は+0.8%、一般機械は+0.8%、石油・石炭製品も+2.5%となった。

③設備稼働率は、前月比0.4ポイント低下の76.7%となり、市場予想の76.9%を下回った。

1 : 00

米主要株価・中盤

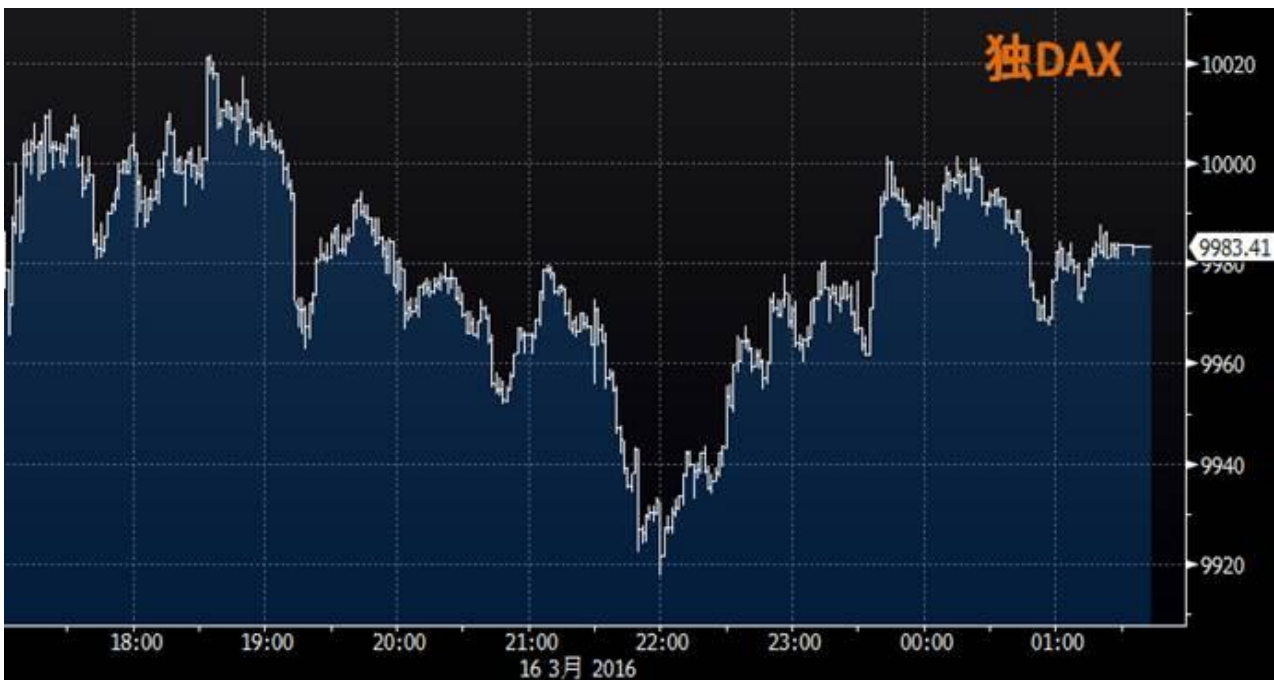
ダウ 17254.71 (+3.18)、S&P500 2018.12 (+2.19) ナスダック 4738.16 (+9.49)

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6175.49	+35.52
仏 CAC40	4463.00	-9.63
独 DAX	9983.41	+49.56
ストック欧州 600 指数	341.00	+0.14
ユーロファースト 300 指数	1341.64	+0.17
スペイン IBEX35 指数	8962.80	-25.50
イタリア FTSE MIB 指数	18731.75	-33.62
南ア アフリカ全株指数	52685.70	+431.91

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。主要産油国が増産凍結を目指して来月に会合を開くとの報道を受けて、原油価格が上昇となり、主要株価は堅調な動きとなった。ただ、フランスやスペインなどは続落となった。



(出所: ブルームバーグ)

《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、2月の米住宅着工件数が市場予想を上回ったほか、消費者物価指数のコア指数が予想以上に伸びたことで、米国が早期に追加で利上げするとの観測が広がり、売りが先行した。また、FOMCの結果発表を控えて警戒感が強まっていることも圧迫要因となった。

午前の利回りは、30年債が2.72%（前日2.73%）、10年債が1.99%（1.97%）、7年債が1.81%（1.78%）、5年債が1.53%（1.49%）、3年債が1.19%（1.16%）、2年債が0.99%（0.97%）。

3 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

FOMC 政策金利[下限] 0.25% (予想 0.25%・前回 0.25%)

FOMC 政策金利[上限] 0.50% (予想 0.50%・前回 0.50%)



(出所：ブルームバーグ)

FOMC

- ・「FF 金利誘導目標を 0.25-0.50%で据え置き」
- ・「世界経済の動向は引き続きリスクに」
- ・「短期的にインフレは低水準維持、エネルギーが一因」
- ・「ジョージ総裁が反対票、0.50-0.75%への引き上げ支持」
- ・「インフレはここ数カ月で上向いた」

FOMC 予測

- ・「年内 2 回の利上げを示唆 (12 月時点は 4 回)」
- ・「長期 FF 金利は 3.25% (12 月予想は 3.5%)」
- ・「2016 年末の FF 金利 0.9% (12 月予想 1.4%)」
- ・「2017 年末の FF 金利は 1.9% (12 月予想は 2.4%)」
- ・「2018 年末の FF 金利 3.0% (12 月予想は 3.3%)」
- ・「2016 年 GDP は+2.2% (12 月予想は+2.4%)」
- ・「長期失業率は 4.8% (12 月予想は 4.9%)」
- ・「2016 年 PCE 価格指数は+1.2% (12 月予想+1.6%)」
- ・「PCE 価格指数の 2%の目標達成は 2018 年」



(出所: ネットダニア)

3 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 1.20 ドル安の 1 オンス=1229.80 ドルで取引を終了した。

3 : 40

《 要人発言 》

イエレン議長 FRB 議長～定例会見

- ・ 「適切な政策の下で緩やかな成長を見込む」
- ・ 「賃金の伸びはまだ持続的な加速示さず」
- ・ 「経済は緩やかな金利上昇と共に成長へ」
- ・ 「コア・インフレの堅調が持続的かどうかまだ不明」

- ・ 「インフレ率は、2-3 年かけて 2% に上昇へ」
- ・ 「インフレ期待の動向、見通しに関し正確な情報示していない可能性」
- ・ 「世界経済見通しめぐる懸念は、米国の金融状況の逼迫につながった」
- ・ 「金融状況は、最近著しく改善した」

- ・ 「長期金利の低下は、金融逼迫の影響を緩和させる」
- ・ 「慎重であることが適切」
- ・ 「金利据え置きにより、労働市場の改善の確認が可能になる」
- ・ 「政策金利は長期にわたって長期水準下回る可能性も」

- ・ 「将来の政策軌道は不透明、経済は変化する」
- ・ 「最近のインフレ数字、一過性の要素反映した可能性も」
- ・ 「米経済は最大雇用近づきつつある」
- ・ 「最近のインフレ指標の上昇は一時要因による可能性」

- ・ 「FOMC の金利予測は行動の約束ではない」
- ・ 「最近のインフレ数字は、一過性の要素反映した可能性も」
- ・ 「FOMC は出遅れることを望まない」
- ・ 「日本の景気縮小はある種の驚きだった」

- ・「中国の景気減速、さほど驚くべきことではない」
- ・「4月会合は、予断を持たずに開かれることに変わらない」

4:15

NY原油は、中心限月が前日比2.12ドル高の1バレル=38.46ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1229.80	-1.20
NY 原油	38.46	+2.12

(出所: SBILM)

◀ NY金市場 ▶

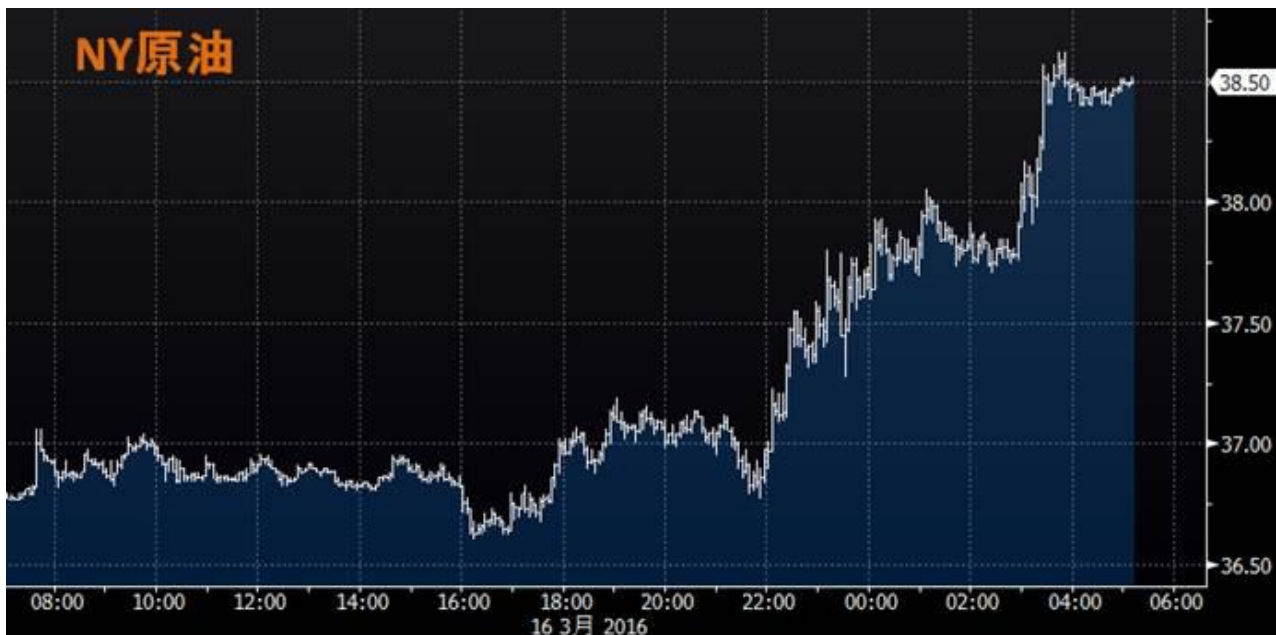
NY金は、米FOMC結果発表を控え、小幅な値動きとなった。追加利上げの見送りが発表された後の時間外取引では買いが優勢となり、1オンス=1247ドル台をつける場面もあった。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、カタールのエネルギー相が、4月にOPECと非加盟国が増産凍結に向けた会合をカタールの首都ドーハで開くと発表したことが相場を押し上げた。また、米石油統計で原油在庫が市場の予想ほど増えなかったことも支援材料となった。



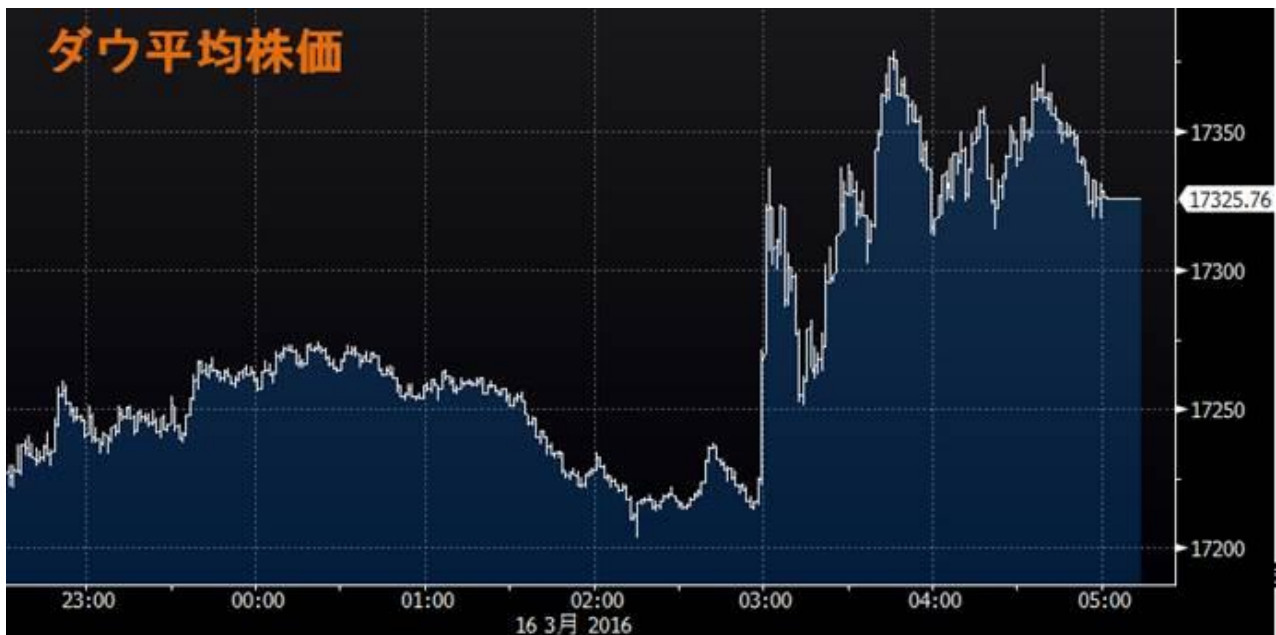
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17325.76	+74.23	17379.18	17204.07
S&P500 種	2027.22	+11.29	2032.02	2010.04
ナスダック	4763.97	+35.30	4774.79	4716.45

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米 FOMC の結果発表を控えて様子見ムードが強く、主要株価は序盤から小動きの展開が続いた。FOMC 前には、思惑が交錯し、軟調な動きとなったものの、FOMC で利上げ予想が下方修正されたことを受けて、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤前日比 14 ドル安まで下落したものの、FOMC 後には 127 ドル高まで上昇する場面もあった。



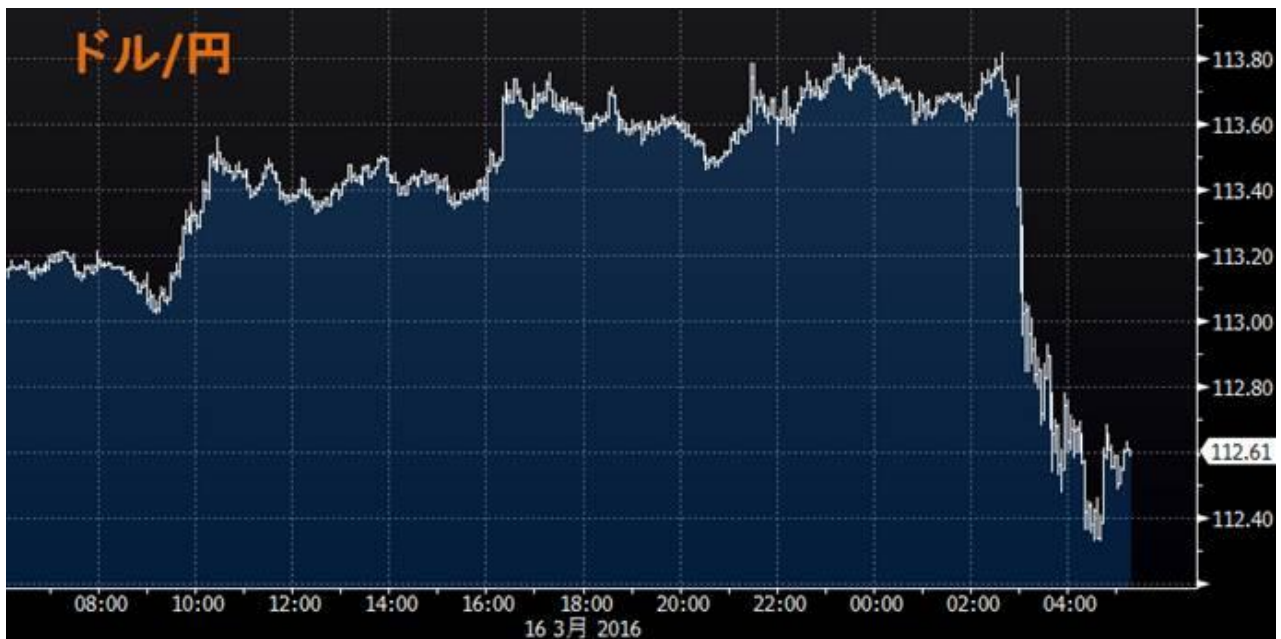
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	112.57	113.83	112.35
EUR/JPY	126.37	126.46	125.67
GBP/JPY	160.65	160.93	159.67
AUD/JPY	85.07	85.12	84.27
NZD/JPY	75.79	75.81	74.76
EUR/USD	1.1227	1.1243	1.1058
AUD/USD	0.7558	0.7561	0.7415

(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米住宅関連の経済指標が堅調な結果となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。ただ、FOMC を控えて様子見ムードも強く、やや限定的な動きとなった。そして、FOMC で利上げ見通しが引き下げられたことなどを受けて、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。